

大連市政治・経済情勢週報（平成 28 年 8 月 18 日～8 月 24 日）

在瀋陽日本国総領事館在大連領事事務所

【政治】

19 日：肖盛峰市長、市民の意見や提案を直接聴取

19 日、肖盛峰大連市長は、西崗区日新街道広和のコミュニティを訪れ、庶民のより良い生活を実現するため、一般市民の意見や提案を聴取した（肖市長は、昨年 7 月及び今年 1 月にも同コミュニティを訪問し、市民の意見・提案を聴取している）。（20 日付大連日報 1 面）

22 日：市政府党組（拡大）会議、「中国共産党問責条例」を学習

22 日、大連市政府党組は第 12 回（拡大）会議を開催し、「中国共産党問責条例」を集中学習した。肖盛峰大連市長（市政府党組書記）が会議を主宰し、講話を行った。（23 日付半島晨报 A11 面）

23 日：遼寧省司法体制改革の試験的工作推進會、大連にて開催

23 日、大連市において遼寧省司法体制改革の試験的工作推進會が開催された。会議には唐軍大連市党委書記が出席し挨拶を行い、李文章・遼寧省党委常務委員（政法委員会書記）、繆蒂生・遼寧省法院院長、及び肖声・遼寧省検察院検察長が講話を行った。（24 日付大連日報 1 面）

【経済】

17 日：唐軍書記・肖盛峰市長、金普新区のプロジェクト推進工作を検査

17 日、唐軍大連市党委書記及び肖盛峰大連市長は、関係部門の責任者とともに金普新区を訪れ、同新区の各種プロジェクト推進工作（水産物加工基地・倉庫物流・工具・製薬・設備製造・電子等関連）の状況を検査した。唐軍書記は、産業園區に企業を誘致する上で重要なポイントは科学技術の要素の多さ、経済効率、環境保護である旨述べた。（18 日付大連日報 1 面）

大連市の企業数、今年の 7 ヶ月間で新たに 5.3 万社増加

大連市工商局の統計によると、今年 7 ヶ月間（2016 年 1 月～7 月）で新たに登記された大連市の企業数は 5.3 万社で、増加率は前年同期比で 8.3%アップした。企業数増加の理由としては、「先に営業許可証、後に行政許可証（先照後証）」、「登記発給窓口の一本化、手続きの簡素化（三証合一、一照一碼）」等、起業しやすい環境を整えるための各種改革の実施等が挙げられる。（18 日付大連日報 2 面）

大連東軟信息学院、「イノベーション・創業」に強い高等教育機関 50 強に選出

大連東軟信息学院によれば、同校は「全国イノベーション・創業典型経験高等教育機関 50 強」に大連市で唯一選ばれた。（20 日付大連日報 1 面）

東風日産を始めとする保稅区の自動車産業、地域経済の発展を牽引

保稅区国税局によれば、同局の今年上半期の税収は歴史上最高となる 17.97 億元となった。このうち東風日産の納税額は 6.43 億元で、税収全体の 35.84%を占める結果となった。（21 日付大連日報 2 面）

22日：大連市、重大特大事故抑止のための試験的工作に関するテレビ電話会議開催

22日、大連市は重大・特大事故抑止のための試験的工作に関するテレビ電話会議を開催し、習近平総書記・李克強総理等中央指導者の安全生産工作に関する重要指示の精神を貫徹するよう伝達し、重大・特大事故抑止のための試験的工作に対する全面的な動員・指示を行った。会議には、肖盛峰大連市長等が参加した。(23日付半島晨报 A11面)

23日：世界最大規模の廃棄物処理プロジェクト、西中島で建設開始

23日、大連西中島石化産業園区産業廃棄物処理プロジェクトの建設工事開始式典が行われた。同廃棄物処理プロジェクトは、世界500強企業であるフランスのヴェオリアグループが主導して投資・運営を行い、完成後は長興島経済区、西中島石化産業園区及び周辺の瓦房店市、普湾新区等の工業危険廃棄物の処理を行っていく予定。(24日付大連晩報 A2面)

23日：肖盛峰市長、富力グループ投資基金の王寧董事長と会見

23日、肖盛峰大連市長は富力グループ投資基金の王寧董事長と会見を行い、投資協力等の問題について意見交換を行った。同グループは不動産等の分野を扱う国内でも著名な投資グループ。(24日付大連日報 1面)

【社会・文化】

18日：大連影視芸術育成基地正式オープン

18日、中国国際教育電視台、中国映画家協会高等教育機関映画連盟及び中新青年映画院線、憶時刻媒体有限会社の共同建設による大連影視芸術育成基地が中山区南山風情街に正式オープンした。当該基地では、今後映画ディレクター、監督、俳優等の育成活動が行われていく予定。(19日付大連日報 2面)

20日：第21回大連国際モーターショー閉幕

20日、5日間にわたり開催された第21回大連国際モーターショーが閉幕した。暫定的な統計によれば、5日間での来場者数は32万人、販売台数は10,156台であった。(21日付新商報 A10面)

【日本関連報道】

15日：「侵略日本軍南京大虐殺史実物展」、旅順監獄博物館にて展示開始

15日、大連市文化影視局が主催し、南京大虐殺記念館及び旅順日露監獄跡地博物館が開催を請け負った「南京の記憶-侵略日本軍南京大虐殺史実物展」が、旅順日露監獄跡地博物館にてスタートした。当該展示会では、130点余りの歴史写真と40点余りの物品資料が展示される。展示期間は10月15日まで。(23日付大連晩報 A3面)

(注) 8月18日～8月24日の大連日報、半島晨报、大連晩報、新商報の記事をもとに作成。